



議会だより

ふなねた



No.196

5年/10月号

発行：山形県舟形町議会
令和5年10月27日



9月定例会概要	2P
決算審査特別委員会概要・監査意見書	4P
決算審査特別委員会質疑応答	5P
議案の採決状況 ～こんなことが決まりました～	8P
町政を問う 一般質問に6議員	9P
議会報モニターアンケートより	16P
議会活動	18P
えがったなあ・町民の声・編集後記	20P

表紙のことは
19Pにあります。



老朽化により破損した送水管

地域整備課長 最上小国川から大平地内に送水している350口径の鋼管3200m中、4箇所が8月に漏水し、田んぼに水を送れなくなったため修繕する工事内容です。

議員 工事請負費9百万円の工事内容は。

大平揚水機場送水管工事

9月定例会

質疑応答

議員 修繕料50万円の内容は。また、町内の児童、宮城県の高校生など宿泊もあり、網戸の修繕やエアコン設置は必要ではないか。

体験実習館

まちづくり課長 風呂ボイラー台の修繕料になります。

町長 体験実習館は高台にあり、建設当時はエアコンの設置はありませんでした。今年は連日の猛暑となりましたので、室温を調べて今後検討します。

網戸修繕については整備を図ります。

非常備消防

議員 現在の団員、予備消防団の加入状況は。また、予備消防団の服装と活動範囲は。

住民税務課長 8月末現在で、団員350名、予備消防団員80名（長沢地区16名、舟形地区7名、堀内地区57名）です。

服装は特に決めていませんが安全対策としてヘルメットを支給する予定です。

予備消防団の活動範囲は各町内会に限ります。

港区交流50周年記念植樹

議員 記念植樹はどこにするのか。また、管理はどこにするのか。

まちづくり課長 これまで児童交流のあった、旧富長小学校グラウンドに2本、桜つつみに3本の植樹を考えています。管理については町で行います。



交流50周年を記念しての植樹

補正予算 気になる中身をピックアップ！

道路維持、新設改良事業 **1580万円**

道路維持事業 420万円
道路新設改良事業 1160万円

POINT 安全・安心な道路管理のための事業
安心して通行できるよう、町道の維持管理と町道の災害防止対策工事等に係る経費です。

基幹水利施設ストックマネジメント事業 **2700万円**

大平揚水機場送水管補修工事 900万円
富田排水機場修繕工事 1800万円

POINT 稲生育に必要な水確保及び洪水等により湛水した水稲の被害を防止するための補修・修繕工事
送水管破損による漏水状況

ふるさと納税関連 **1億円**

ふるさと納税寄付金の実績見込み額の増による、返礼品の購入費と取扱手数料等に係る経費

POINT ふるさと納税の基金が活用されている事業（一部抜粋）
日本一のおいしい給食食育推進事業・放課後わかあゆ塾実施委託料・ワンコインがん検診・除雪機購入費補助

9月定例会
9月5日～12日

一般会計補正予算2億6700万円
ふるさと納税寄付金増の返礼品等

9月定例会は、9月5日から12日までの8日間の日程で開かれました。一般質問では6名の議員が登壇し、町政運営や将来の展望をたどりました。（質問は10～15ページに掲載）町長提出案件は、令和5年度一般会計補正予算（第3号）の専決処分、令和5年度一般会計（第4号）、令和5年度介護保険特別会計補正予算（第1号）、令和5年度公

共下水道事業特別会計補正予算（第2号）、令和5年度水道事業会計補正予算（第1号）、令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告、舟形町監査委員の選任、令和4年度会計決算認定の全14議案が提出され、全て原案通り可決しました。

全議案の採決結果は8ページに掲載

決算審査特別委員会

令和4年度決算審査は、会期中の9月6日から8日まで特別委員会を設置し、委員長に石山和春、副委員長に奥山謙三を選任し、一般会計、5特別会計、水道事業会計を慎重に審査しました。



いしやま かずはる 委員長 石山 和春

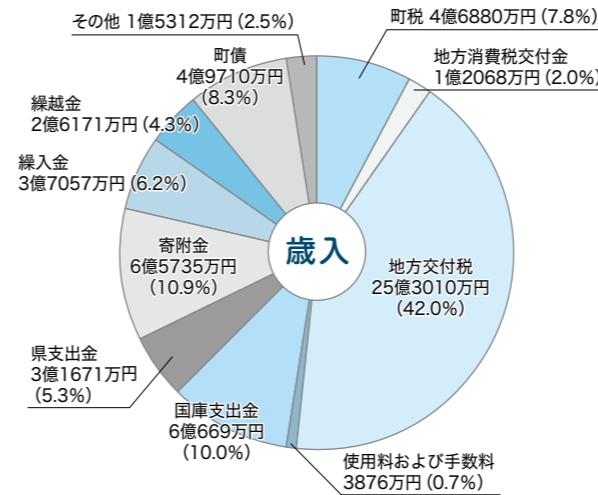
委員長報告

持続可能な財政基盤の継続を

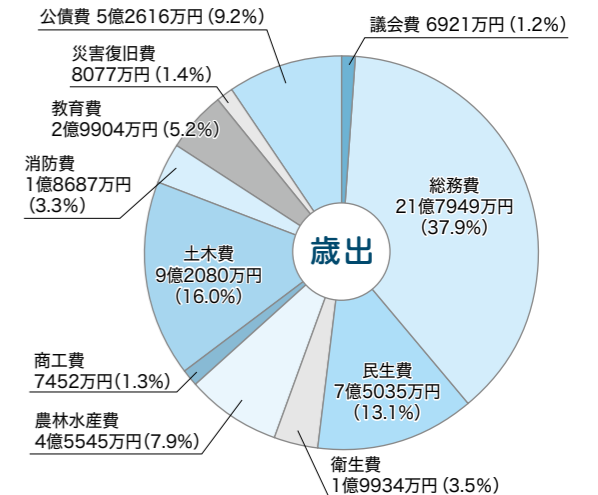
決算審査特別委員会は、7会計について町長以下職員の説明を受け、各委員から多くの質疑がされ、予算の執行状況を慎重に審査した結果、妥当と判断しました。財政健全化比率は全て基準内にありますが、町民の生活向上に向け、持続可能な財政基盤の継続を期待します。

一般会計

歳入 (60億2159万円)



歳出 (57億4200万円)



歳入歳出差引額 **2億7959万円**

町民の生活向上に向けた
財政運営を

特別会計

会計別	歳入額	歳出額
国民健康保険事業	6億 952万円	5億9214万円
後期高齢者医療事業	7621万円	7586万円
介護保険事業	7億5521万円	7億2387万円
農業集落排水事業	2億3794万円	2億3349万円
公共下水道事業	2億 576万円	2億 170万円
合計	18億8464万円	18億2706万円

水道事業会計

	収入	支出
水道事業*収益的収支	1億9321万円	2億 414万円
水道事業*資本的収支	5211万円	9826万円

*収益的…水道水を作り、各家庭へ届けるための費用。
*資本的…水道管などの施設整備費用や借入金の返済。

監査意見書

齊藤 徹 代表監査委員

決算関係書類を審査の結果、法令に適合し、計数は正確であることを確認しました。且つ、予算の執行、会計・経理事務の処理並びに財産の取得・管理・処分についても適正と評価致します。また、財政健全化法に基づき判断比率は各比率とも基準値を下回り、当町の財政は健全であると認められます。

補足意見

令和4年度も、施策を通覧すると、評価すべき成果が随所に見られた。

①舟形町公式ホームページが全国広報コンクールウェブサイト町村部門で『総務大臣賞』『読売新聞社賞』のW受賞の栄誉に輝く。②「ふるさと納税」の人口1人当たりの寄付額が、前年度に引き続き、県内全市町村の中で第1位を堅持する。③山形県市町村税徴収率が、6年間連続して、県内全市町村の中で第1位(現年課税)の座を維持する。④農業用機械導入補助事業の採択率が、3年連続して100%を達成する。等々である。これらの成果は、町民に大きな誇りと自信と希望を与えてくれた。まさに、舟形町が標榜する、「住んでいる人が誇れる『先進的な少人数社会』」を身をもって体現したものと、高く評価したい。

質疑応答

歳入

コンビニ交付サービス事業

議員 住民票、印鑑証明書の発行件数のうち、コンビニで交付は何割位か。

住民税務課長 2つの証明書合わせて、毎月100件〜120件発行しておりますが、うちコンビニでの交付は25件程度であり、約2割であります。

歳出

広報印刷費

議員 広報ふながたの印刷製本費が当初予算より増加しているのは物価高騰によるものなのか。

まちづくり課長 より見やすく情報をお伝えしたくカラーページを多く取り入れたことが大きな要因です。

職員採用試験

議員 申込者の町内外の内訳と採用された方は町に住んでいるのか。

総務課長 申込者は13名で、町外10名、町内3名で5名が採用されました。2名が町内者で3名が町外の採用であり、3名が町に居住しております。

除雪機購入補助金

議員 令和4年度は32件の除雪機購入補助金を活用しているが物価高騰により機械自体も高騰しているが補助金の増額は検討しないのか。

まちづくり課長 令和5年度の補助金については同額で、次年度についても増額は考えておりません。

危険ブロック塀撤去

議員 令和4年度で、4箇所撤去があったが、町にはあと何箇所の危険ブロック塀があるのか。

地域整備課長 危険ブロック塀レベル3で、ひび割れ・傾き・破損が確認されるものが41箇所あります。

ブロック塀危険度区分

- 【レベル3】危険度高 (塀にひび割れ・傾きがあるなど)
- 【レベル2】危険度中 (笠木の損傷がある・コンクリート基礎なしなど)
- 【レベル1】危険度低 (控え壁なし、ただし1.2m以下は除く)

自動車購入費

議員 購入した自動車の車種は。また、町ではゼロカーボンシティを宣言したが、環境に優しい公用車の購入予定はないのか。

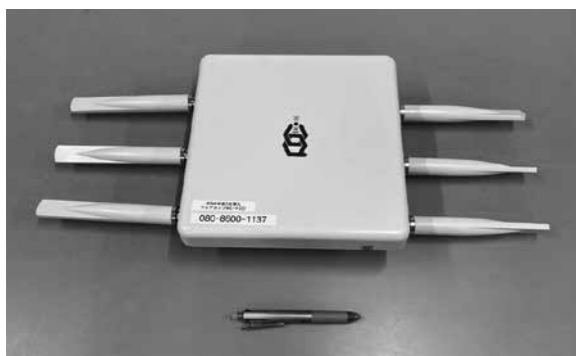
総務課長 軽トラックです。当初予算で電気自動車の購入を検討しましたが高額のため見送った経緯があります。電気自動車購入の際に3割程度の交付税算入があるので、令和6年度に向けて1台か2台の購入について検討しています。

移動型Wi-Fi機器

議員 移動型Wi-Fi機器の使用方法和2台の通信費用はいくらか。

デジタルファースト推進室長

若駒まつり会場や町で実施しているスマホ講座、災害現場等での使用を考えています。通信費用は、1台当たり月平均6577円です。



およそ150台接続可能な移動型Wi-Fi機器

飼養犬のマナー

議員 最近ペットブームであるが、ペットの排泄物の処理などのマナーが非常に悪いと思われ、マナー向上のために啓発活動すべきと思われるが。

住民税務課長 犬の糞の始末等については、衛生組合長や町内会長を通じて、町内会の要望に応じたチラシの配布やのぼり旗による啓発活動をしており、



愛犬のフンの始末をしましょう

エコプラザもがみ

議員 最上広域市町村圏事務組合では、太折の「エコプラザもがみ」は今後何年使用可能と見込んでいるのか。

住民税務課長 令和16年～17年までは使用可能と最上広域市町村圏事務組合で見込んでいます。

定住促進事業

議員 暮らそう山形！移住・定住促進事業費補助金は令和3年度、令和4年度に何戸に支出したのか。また、現在の定住状況は。

地域整備課長 令和3年度13戸、令和4年度12戸に支出しており、現在も全戸定住しています。

献血推進事業

議員 血液が足りない状況の中、町として献血件数を増やすためどのような対策を行っているのか。

健康福祉課長 町ではチラシやホームページ等での周知は行っています。なお、県の推進員の方々が施設を回ったりしている状況です。

ふるさと応援事業

議員 ふるさと応援事業の内容と実績は。

まちづくり課長 ふるさとサポーターに関するもので、港区と世田谷区合わせて9名に委嘱しています。町のアンテナ役として、年1回の意見交換会を実施していますが、委嘱年数もかなり経過していますので、今後のあり方を再検討していきます。

東北中央自動車道騒音

議員 これまでも西堀地区が、騒音で困っているという問題がありました。その対策は。

地域整備課長 西堀地区での騒音については、地元からの要望という形で出されており、国に騒音の再調査という形で要望をしています。



騒音対策が待たれる西堀地区

交通事故防止対策

議員 自動車の交通事故防止対策として、センターライン等からはみ出した時に、警報等で運転者に知らせる機能が装備されている車も有るが、センターライン等の引き直し時期が遅いのではないのか。

地域強化対策室長 パトロールで把握はしていますが、優先順位を決めて作業をしています。停止線、外側線、センターラインの順で実施しております。早急に必要箇所については、連絡をお願いいたします。

農業施設災害

議員 災害を受けた農地3箇所、農業用施設8箇所の具体的な内容は。

地域整備課長 令和4年6月から8月の大雨で、長沢目川の氾濫により、川沿いの農地3箇所。

農業用施設は長沢目地区1箇所、野地区2箇所、幅地区1箇所、長尾地区1箇所、大平地区2箇所、堀内地区1箇所の計8箇所、水路及び道路の復旧支援になります。



電気柵設置の圃場（堀内地区）

有害鳥獣駆除

議員 有害鳥獣によって、畑が荒らされているというのを聞いていますが、猟友会のメンバーも減少している中で、町の対応として今どういう対策を考えているのか。

農業振興課長 猟友会で捕獲も必要ですが、第一に、鳥獣をその集落に近づかせないことが重要です。草刈り等で、鳥獣が隠れやすい場所をなくすこと。それでもダメな場合は第2段階として、電気柵を設置することなどを考えています。

人間ドック

議員 オプション検査の腹部超音波、心筋疲労度、甲状腺機能検査を10000円の個人負担で受けられる事業は他に県内であるのか。また、令和4年度でオプション検査を受けた方は何名いたのか。

健康福祉課長 県内では舟形町だけの事業です。オプション検査3項目セット検査を受診した方は、国民健康保険で340名、約6割の方が拡充検診を受けております。

施設入居待機状況

議員 要介護3以上で、施設入居希望者の待機者の状況は。

健康福祉課長 町内の方43名、町外の方21名が入居を希望し待機している状況です。

消防団員出動

議員 令和4年度に消防団出動回数の実績は。また、団員出動時の報酬は全て口座振込になっているのか。

住民税務課長 訓練が6件、火災出動3件、大雨警報による巡回が1件、最上川増水による警戒が1件で合計11件出動し、出動報酬は全て団員個人の口座へ振り込んでおります。

令和5年第3回定例会 議案の採決状況		○賛成		×反対		㊟欠席		㊞退席		㊟除斥		採決結果
議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
承認4号	令和5年度舟形町一般会計補正予算(第3号)の専決処分の承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
報告3号	令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※
議案47号	令和5年度舟形町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案48号	令和5年度舟形町介護保険特別会計事業勘定補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案49号	令和5年度舟形町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案50号	令和5年度舟形町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案51号	舟形町監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	㊟	*	可決
認定1号	令和4年度舟形町一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	㊟	*	認定
認定2~6号	令和4年度舟形町特別会計歳入歳出決算の認定(5件)	○	○	○	○	○	○	○	○	㊟	*	認定
認定7号	令和4年度舟形町水道事業会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	㊟	*	認定

*議長は採決に加わらない。 ※報告は採決を行わない。

◆令和5年第3回定例会 会期及び審議内容

※本会議前、議会運営委員会及び全員協議会を実施

会期	会議種別	午前(10:00~12:00)	午後(13:00~16:00)	傍聴者数
9月5日(火)	本会議	・町長行政報告 ・一般質問2名	・一般質問4名	13人
9月6日(水)	本会議	・議案審議 (承認4号、報告3号、議案47号~)	・議案審議(~認定7号) <決算審査特別委員会設置> 決算審査特別委員会	4人
9月7日(木)	委員会	決算審査特別委員会		0人
9月8日(金)	委員会	決算審査特別委員会		2人
9月9日~10日(土日)	休会	休会		-
9月11日(月)	委員会	休会	総務文教・産業振興常任委員会 全員協議会	0人
9月12日(火)	本会議	・決算審査特別委員会報告 ・議案審議 (認定1号~7号、議案51号) ・閉会中の所管事務調査報告 ・議員派遣の件	本会議終了後、議会広報常任委員会	0人

町政を問う

一般質問に6人が登壇

一般質問とは

定例会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する、議員の重要な活動です。(持ち時間は議員ひとりにつき40分)

やくわ ふとし 八 太 議員

10ページ

- 1 次期町長選、出馬の考えは
- ★2 先進的少数社会の理念を問う



いとう ひろよし 伊藤 廣好 議員

11ページ

- ★1 高齢者福祉の更なる充実を
- ★2 きめ細やかな道路除雪を



おくやま けんぞう 奥山 謙三 議員

12ページ

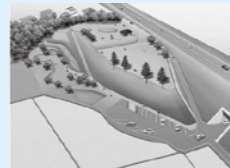
- ★1 ヤングケアラーの現状と支援は
- ★2 マイナンバーカード普及と活用は



あらさわ ひろみつ 荒澤 広光 議員

13ページ

- ★1 女神の郷周辺・お客様目線で整備を



いしやま かずはる 石山 和春 議員

14ページ

- ★1 不法投棄の根絶を



かなうち まさき 叶内 昌樹 議員

15ページ

- ★1 鳥獣保護区域の必要性は
- 2 運行管理者が必要ではないのか
- 3 安全標識で危険回避を



★マークのついた内容を一般質問本文へ掲載。
●本文の字数は、質問300字以内、答弁は500字以内のため、内容を要約して掲載。
〇一般質問 掲載要綱
〇一般質問本文への掲載件数は、2件以内で3件以上はタイトルのみ掲載。



いとう ひろよし
伊藤 廣好 議員

高齢者福祉の更なる充実を

耳に関する講座や相談会を今後検討する



100歳めざして元気に体操（福祉避難所として）

【質問】 人生100年時代の長寿社会、次の4点の政策提言をします。①耳の衰え予防や早期発見のため、病院、補聴器販売店などと連携して講座、相談、検査の実施を②80歳未満で運転免許返納者へのタクシー券交付・シニアカー購入助成を③高齢者世帯の見守り支援の充実として民間警備会社希望者への機器費等助成

を④民間企業と連携した高齢者向け集合住宅建設など、今後検討する考えはないか伺います。

【町長】 ①耳の聞こえの不調は健康寿命に影響すると言われており、耳の健康や不調に関する講座や相談会を今後検討します。②運転免許を返納した80歳未満の高齢者へのタクシー券・シニアカー購入

きめ細やかな 支障箇所は降雪前に 点検している

【質問】 次の4点について質問します。①降雪前に除雪路線の支障木伐採など事前点検を②除雪車による玄関口除雪での配慮を③県道・町道除雪の連携によるワダチ解消や路肩排雪を④西堀地内の流雪溝整備計画はどうなったのか、など今後検討する考えはないか伺います。



町民の暮らしのため稼働するロータリー除雪車

【町長】 ①除排雪路線の事前点検を行い対策を講じておりますが、昨年度のような短期間の大雪の場合、発生後の対応になる場合もあります。②限られた作業時間では困難であります。③県と情報の共有はしているが、県道の路肩や消雪道路に溜まった雪を町の除雪車で

除雪は作業中の責任所
在、作業時間の捻出等問題が多くあり、県での排雪を要望する。④平成16年度頃に西堀町内会と検討の結果、維持管理費の負担や使用時間の問題で断念したと記憶しています。大堰からは水量不足が懸念、小国川からのポンプ揚水は電気料等負担など課題が多くあり、整備は難しいと考えます。



やくわ ふとし
八織 太 議員

先進的少数社会の理念を問う

人口減少の状況を踏まえ



未来を担う元気な子供たち

【質問】 日本に限らず国際社会の大きな課題となってきた少子化、人口減少に対しては、これまで国や県も地方創生をはじめ様々な取り組みを実施しておりますが、東京への一極集中と若者の大都市への人口流出は止まることなく、地方の自治体運営、特に山間部や小規模

自治体にとっては、将来に向けて持続可能な町づくりの大きな課題となっています。第7次舟形町総合発展計画の冒頭に掲げた、「先進的少数社会」の実現に向けて実践的な取り組みの柱となるものはどんなものか。

①安心して子供を産み育てられる環境づくり。
②地域の強みを生かした農林水産業の振興。
③安心して暮らせる住環境の整備。

【町長】 人口が減少する中において、過疎地域の人口増はそう簡単ではない状況を踏まえ、町総合発展計画の理念として6本の柱と7つの基本目標掲げ施策を展開しています。

①出合い・結婚・出産・子育ての各ライフステージにおいて切れ目のない支援を行っておりま。特に保育保護者の負担軽減策として、「のびのびサポート給付金事業」や、3歳児以上の副食費の無償化、就学後はICT支援員の派遣や指導主幹を独自に配置するなど力を注いでおります。
②町独自の農業ビジネスを策定し、ねぎの園芸団地化を目指した機械導入への補助率アップ。また、過疎化・高齢化による生産構造の脆弱化に対処するため、生産基盤整備への取組を加速させ、今後も儲かる農業の推進を図ってまいります。
③移住定住対策として、平成24年度からこれまで

10名の地域おこし協力隊員を受け入れる一方、小中高生に対しては地域の職業や活動を体験する機会を設け、将来も定住地してもらえよう促しています。また、雪対策について

は、緊急時の対応が困難な生活道路について小型ロータリー除雪車2台を新たに配備し、町道と同等の除雪路線としました。今後も安心して暮らせる住環境の整備を図ってまいります。



出動態勢は万全



あらかわ ひろみつ
荒澤 広光 議員

女神の郷周辺・ お客様目線で整備を

町として必要な支援を行っていく



高速道路から見える女神の出土地

【質問】 西ノ前遺跡公園「女神の郷」を散策すると様々な現状が見えてきます。公園内のトチの木、クヌギ等の木が13本が枯れてしまっています。水場エリアに関しては、水が流れていません。

一方舟形駅西口の防雪林にはJR東日本の協力を得て、民間団体が木道を整備し、希少動植物が

生息する「すずのかけ湧水」があります。この場所が舟形駅開通120周年記念として町長、新庄駅長、子ども会の協力で記念植樹を行い管理を行っています。

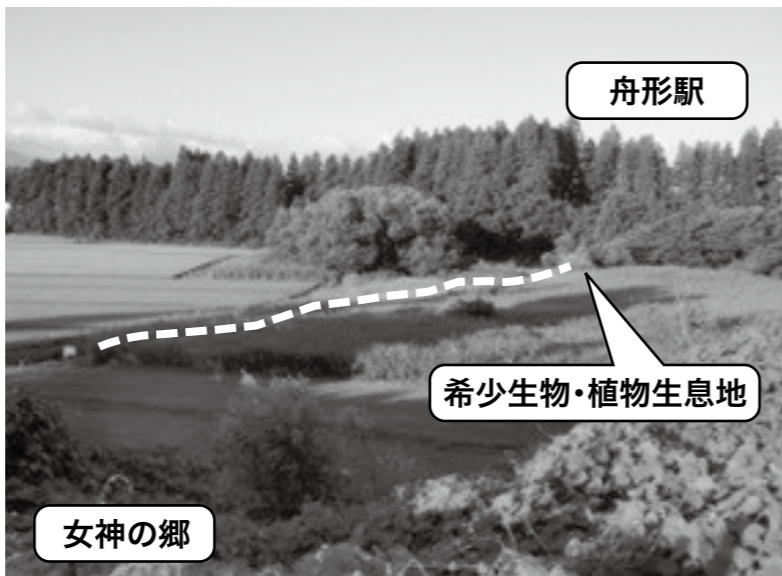
新庄駅の保全活動が高く評価されJR社内で表彰を受けました。町としても新庄駅と連携し駅西口から、すずの

かけ湧水、女神の郷までお客様目線で整備を行えば、交流人口の拡大に繋がると思いますが町長の考えを伺います。

【町長】 西ノ前遺跡公園は平成24年に縄文の女神が国宝に指定されたのを契機に、遺跡地一帯の保存を目的として整備が進められ、平成29年に「西ノ前遺跡公園女神の郷」として開園しました。西ノ前遺跡は町指定の埋蔵文化財であり、国が示す埋蔵文化財行政の大きな目的は「保存」と「活用」になります。

保存については、「埋蔵文化財は土地に埋蔵された状態を保持していることに意味があり、現在ある状態のまま将来に伝えていくことが第一義である」ことから、遺跡のある「ことから、遺跡の遺構に1mほどの盛土をし、地域のシンボルである「縄文の女神」が出土した遺跡として保存・管理をしています。このたびご指摘いただいた管理

の行き届かない点も含めて、改善点を洗い出し、多くの方に気持ち良く来園していただけるように整備してまいります。舟形駅から女神の郷までのルート途中にある「すずのかけ湧水」周辺については、有志でつくる「自然とみどりと水に親しむ会」が環境保全活動に取り組んでおられ、様々な希少動植物が確認



女神の郷から駅までの散策ルート



おくやま けんぞう
奥山 謙三 議員

ヤングケアラーの現状と支援は

連携し、横断的に取り組む

「ヤングケアラー」も知っていますか？

【質問】 「ヤングケアラー」とは、両親のどちらかが離婚・死別によりいない、あるいは仕事などで忙しい場合、子どもが介護を担わざるをえなくなる状況になり、要介護状態の家族のために大人が担うような介護の責任を引き受け、家事や家族の世話、感情面のサポート（介

護）も行っている子どもや若者のことです。近年その問題性が強く指摘されています。舟形町の現状と支援について質問します。

子どもの把握や支援の推進については、今後も健康福祉課や教育委員会、学校、児童相談所などが連携し、横断的に取り組んでいきます。

【町長】 ①普及と活用はデジタル化を総合的に進める

【質問】 舟形町の現状と取り組みについて質問します。①直近のマイナンバーカードの普及状況は②マイナンバーの普及状況は③マイナンバーの誤りやあつたのか④マイナンバーのトラブル等による返戻はあつたのか⑤マイナンバーカードを活用した新たな住民サービスの方策はあるのか。

①普及状況は、令和5年7月末時点で保有枚数39万15枚保有率80・1%全国平均71%を9・1ポイント上回っています。②誤りやあつたのかは、現時点では確認されていません。③返納も現時点では確認されていません。④令和5年4月から住民票等のコンビニ交付サービス、介護子育て関係の行政手続きオンライン申請、転入転出時の引越ワンストップサービスを開始しています。

町としては、マイナンバーカードを活用した新たな施策を含め、町民生活の利便性向上や行政の効率化につながるデジタル化を総合的に検討し進めていきます。

舟形町の皆さまへ
マイナンバーカードを使って
コンビニでいつでも 住民票など
かんたんに 取得できます
2023年4月3日
スタートだみんな！
利用してね



かなうち まさき
叶内 昌樹 議員

鳥獣保護区域の必要性は

賛成でも反対でもない



イヌワシの行動範囲は70~250kmとされている

【質問】 舟形町・最上町・尾花沢市の山間部に関西電力が1基あたり4メガワット国内最大級の大型風車を40基の建設する計画があるようだが、舟形町の山間部において国の天然記念物であるニホンイヌワシのつがいやクマタカの生息が確認されたようであり、再生可能エネルギーの総論としては賛成でも、個別案件になれば問題が多く出て

きます。国や県に対して鳥獣保護区域の要請は出来ないのか。

【町長】 舟形町・最上町・尾花沢市における風力発電事業については、現在「山形県再生可能エネルギーと地域の自然環境、歴史・文化的環境等との調和に関する条例」に基づき、事業者と県の協議が行われています。協議終了後には住民説明会を

行い、環境影響評価（環境アセスメント）に入る予定となっておりますが、現時点では、事業の着手について何も決まっていない状況でありますので、当町を含め、最上町、尾花沢市においても、賛成または反対等の意思表示を行っておりません。

鳥獣保護区とは、「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に基づき指定される区域で、その区域にどのような鳥獣が生息し、保護を行わなければならないかといった指定区分により、環境大臣が指定する国指定鳥獣保護区と、都道府県知事が指定する都道府県指定鳥獣保護区に分かれております。なお、鳥獣保護区に指定された場合、狩猟については禁止されておりますが、工作物の新築等については、許可行為が必要とされる場合があるもの、必ずしも禁止とはなっていないようです。



関西電力による風力発電事業予定の熊ノ返山再生可能エネルギーの為に自然界を破壊するの

鳥獣保護区指定への要請については、事業者と県の協議が終了した後に実施される、環境影響評価（環境アセスメント）において、希少鳥獣の生息確認や、活動範囲、営巣場所や餌場などの調査が行われますので、その結果を見て必要性を判断したいと考えます。



いしやま かずはる
石山 和春 議員

不法投棄の根絶を

適切な啓発活動を実施する



道路脇に捨てられたガスボンベ

【質問】 ゴミの不法投棄禁止は何十年も前から叫ばれてきました。一時期は家庭でのゴミだけではなく使用済みの農業用資材、電化製品までもが投棄されていきました。

町の広報や、のぼり旗立看板の設置等により町民にも一定程度理解されていると思っておりますが近年また増えたように感じしております。

今年5月にも町道太郎野富田線ホーヤ沢地区の町道脇に大量のゴミとガスボンベまでありました。のぼり旗や立看板の設置は、最低限必要な対策です。町道沿いや不法投棄されやすい場所は把握されていると思えます。

【町長】 当町での不法投棄物の内容としては、廃家電、空き缶や空き瓶等の家庭系の廃棄物が多い状況です。不法投棄の通報を受けた場合は、速やかに現地

確認の上適切な対策を取るべきと思いますが町長の考えを伺います。

主な防止対策として、のぼり旗及び立看板の設置や県との合同によるパトロールの実施、チラシの回覧、配布等の啓発活動を行っております。

また、パトロールについては、春秋の年2回実施しております。5月には舟形・長沢地区で行っており、10月には、堀内



投棄防止に有効な立看板

富長地区を中心を実施する予定です。

◆議会活動について (17ページ)

- ・議員の活動も多忙ですが、町のため頑張ってください。
- ・議会のうごきがわかって良かったです。

◆えがったなあ、町民の声、編集後記について (18ページ)

- ・“えがったなあ”を見て癒やされ、“町民の声”で刺激をもらい、個人的にいちばん好きなページです。
- ・編集後記にある通り、女性・若者の参画と意見の聴取の取り組みに期待します。
- ・えがったなあの写真にはいつも心癒やされています。
- ・えがったなあは、町の明るい未来を運んでくれます。
- ・かわいい子供、いいですね。

◆議会・町に対する意見等、その他

- Q2 公共施設の車イスの設置について、意見させていただきます。公共施設に置いてあっても、たandanで複数置いてあるだけだったり、見えない場所にたandanでしまっておいてあり、困ったことがありました。そこへ行って気軽に使えるような設置をしていただいたり、施設の方々の声かけがあると助かります。また、シルバーカーが使えると、ご年配の方々はとても安心して利用ができると思います。1台だけだと皆さん遠慮されてしまいそうなので、施設の方の声かけやご自分のシルバーカーをきれいにふいて、中でも使えるようにするなどそのための道具の管理を求めるというのも一案だと思いました。
- ・議会改革特別委員会が設置されたと3ページに載っていました。様々な業種、様々な年代の方が男女問わず議会の傍聴に足を運び住んでいる舟形町を一人一人が誇れる町になれば良いなと思いました。
 - ・地域おこし協力隊の佐藤さんのInstagram見ました！体験型で魅力あるPRをされていましたね。情報発信ありがとうございます。

モニターさんのご意見にお答えします

Q1にお答えします。

- A1 世田谷区・舟形町児童交流学習事業はホームステイを基本として、体験学習を通して「心の交流」を深め、心豊かな人間性を育むことを目的にしています。4年ぶり開催の夏季交流は7月22日から24日まで行われ、舟形小32名と世田谷区立代沢小学校84名、山崎小学校54名の5年生が、川遊びや鮎つかみ、花笠踊りなどを通して交流を深めました。今回の交流では児童の人数差が課題となり、1家庭で受け入れる人数に限界があることから、ホームステイでの受け入れではなく、町内5つの公共施設で、保護者の協力のもと集団宿泊として実施したところです。保護者の感想には「他校では実施できない貴重な事業を通じて自主性や責任感、集団生活での協調性が生まれ、子どもの成長を目の当たりにすることができた」「保護者同士の交流も深めることができた」と継続を望む声がありました。一方、公共施設での集団宿泊ではあったものの、「受け入れ人数が多いことから大きな負担を感じた」という声もありました。今後に向けては、保護者等からのご意見を踏まえ、課題をしっかりと受け止め解決しながら、町の特徴ある教育事業の一環として、交流事業を継続していきたいと考えております。

Q2にお答えします。

- A2 ご意見ありがとうございます。公共施設の車イスの設置及びシルバーカーについては、施設玄関等に車イス及びシルバーカーが利用できることを表示するとともに、見えやすい場所への配置と職員による声かけなどにより、利用者が気軽に使えるように心がけてまいります。また、シルバーカーの設置台数や自分のシルバーカーを施設内で使えるようにすることについては利用状況をみながら対応を検討してまいります。



貴重な意見ありがとうございます。

議会報モニターより

今回は議会だより195号(7月28日発行)に寄せられた意見や感想を掲載しています。いただいたご意見は十分参考にし、今後の編集に役立てていきます。

Q1とQ2については、17ページにお答えを用意しています。



◆表紙について

- ・コロナ5類移行後の学校(子どもたち)の様子が見られてうれしいです。
- ・愛情弁当を頬張る姿に和みます。
- ・子どもたちがおいしそうにお弁当を食べる姿には、こちらもパワーをもらえていいですね。
- ・マスクを外しての外出もだいぶ慣れてきました。子供達の笑顔は舟形町の宝です。いつまでも守っていきたくて思いました。
- ・子ども達の楽しそうな様子が伝わる素敵な写真ですね。
- ・子供たちのすくすくした表情が良い。

◆議会新構成、臨時会・定例会概要、質疑応答について (2~5ページ)

- ・議場の場において、多岐にわたる分野について話し合われていて、嬉しく思います。
- ・議会の新構成が決定し、各議員の活躍を期待します。

Q1 世田谷交流のその後(民泊→公共施設、交流再開後)がとても気になる。

- ・議会の新構成について詳しく書かれていて良かったです。又、常任委員会とは具体的にどういった事をするのか説明があり、よりわかりやすかったです。
- ・4ページ図と写真が多くみやすかったです。経費の1つ1つ毎にどのような事に使われているのか、又、POINTには+αの情報も載っており、より身近な事として考える事が出来て良かったです。
- ・東北農林専門職大学のプロジェクトのメリットに期待しています。舟形町が好きになってくれるよう温かく迎えたいです。
- ・相当変更されたようで、他町から来た者としておもしろい。

◆一般質問について (7~14ページ)

- ・冬期間に入る前に、早めに対策について話がaggって、心強いと思います。
- ・一人暮らし、シルバーカー等、高齢者対応の質問が出ており「福祉の町」の更なる対応を願います。
- ・P13 読んでいて、対立していても進んでいけないのでは? と思ってしまいました。役場でも取り組んでいることもわかりますが、それでも議員の方に相談しなくてはならない状況が実際にあるということですね。どうしたら、そのような高齢者の方を救うことができるのか、それをいろんな立場から何ができるのか、まずは食事や雪の対策に重きをおき、話し合ってみることが大事のように思いました。
- ・P14 シルバーカー公共施設への設置に賛成します。
- ・一般質問に興味深く読みました。質問を受け結果どうなったのか議会だより等で報告があれば良いなと思いました。
- ・議会だよりで初めてゼロカーボンシティ宣言について知りました。未来の為にできることは協力していきたいです。
- ・舟形町は特別「老れい」の施設をつくるべきだと思う。

少子高齢化に向けた拡充事業が重要

- 教育課
 - (1) 国宝「縄文の女神」活用発信事業の今年度の取組について
 - ①「縄文の女神」活用発信事業
- 3. 所感
 - デジタル化によるミスが生じないように、サービスの拡充を図ることが重要。
 - 予備消防団員組織体制の拡充とともに、女性消防団員の増員も必要。
 - 町民の健康づくりの推進で健康長寿の延伸を目指していただきたい。また、子育て応援は少子改善に向けて手厚い支援や対策が重要。
 - 「縄文の女神」の里帰りは望みたいが、国宝を維持する検討が必要。

総務文教常任委員会所管事務調査報告

- 1. 期日 令和5年6月26日(月)
- 2. 調査内容
 - 総務課(デジタルファースト推進室)
 - (1) デジタル化推進計画と今年度の取組について
 - ①舟形町デジタル化推進計画の方針
 - 住民税務課
 - (1) 消防関係の今年度の取組(計画)について
 - ①消防関係
 - ア、消防体制・予備消防団の状況
 - イ、小型動力ポンプ付消防積載車の取得について
 - ウ、防災力強化の取組
 - 健康福祉課
 - (1) 健康増進事業における今年度の取組について
 - ①健康増進重点事業
 - ア、人間ドック等拡充検診
 - イ、健康ポイント事業
 - ウ、出産子育て応援事業

産業振興常任委員会所管事務調査報告

所管各課主要事業の概要・計画の説明

- 1. 期日 令和5年6月27日(火)
- 2. 調査内容 令和5年度 所管各課の主要事業
 - 農業振興課
 - (1) 園芸拡大ステップアップ事業補助金について
 - (2) 東北農林専門職大学総合プロジェクト事業について
 - 地域整備課
 - (1) 地域強靱化対策事業について
 - まちづくり課
 - (1) 舟形町農村環境改善センター大規模改修工事について
 - (2) 舟形町町制施行70周年地域映画作成事業について
- 3. 今後の進め方

所管する各課が説明した主要事業について9月末頃に進捗状況、年度末に事業の振り返りと成果について説明を受ける。各課の主要事業については、年間を通じた所管事務調査を行っていく。

今年度事業の進捗状況を現地確認

- 1. 期日 令和5年7月11日(火)
- 2. 調査内容 所管課の事業概要、進捗状況について現地調査
 - (1) 町道福寿野岡矢場線通学路対策事業
 - ①事業概要

本町道は交通量が多く幅員も狭く非常に危険な箇所であり、県道と同等の道路幅員を確保し、一部交差点の改良を含む通学路安全対策。

- ②計画内容
 - ア、事業期間 平成29年度から令和6年度
 - イ、総延長 700m 幅員4.0m(現況)→7.25m(計画)
 - ウ、総事業費 1億8200万円
- ③今後の課題
 - 令和6年度が本事業の最終年度であるが、一部地権者の同意が得られていない区間もあり、更なる丁寧な交渉が必要である。事業費に関しては資材単価、諸材料費のアップにより計画に対し遅延が考えられる、計画年度まで完成に向けて国・県に対し強く要望する必要がある。
 - (2) 令和4年度堀内地区宅地造成事業
 - ①事業概要

堀内橋架け替えに伴い、堀内小学校跡地の宅地造成を行い、若者の地元回帰につなげるとともに、地域住民のふれあいの場を整備する。
 - ②事業進捗率 100%
 - ③今後の課題
 - ア、早い時期に宅地の購入、住宅を建築し定住していただけるように早急にPRなどを行い周知が重要である。
 - イ、道路排水側については、排水場所が高低差のある土側溝であり、浸食が想定されることから流出先の水路整備が必要と判断する。
 - ウ、宅地造成場所は高台にあり、消火栓はあるものの住宅が建築され、万が一の場合、水利面で不安があり防火水槽の整備が必要と判断する。

監査委員の選任に同意



齊藤 徹氏(再任) (長沢第2)

任期は 令和5年12月6日より 令和9年12月5日まで

読者に伝わる広報紙づくり学ぶ

令和5年度町議会広報全国研修会 (令和5年9月27日 日経ホール)

3人の講師による講座となっており、最初は弁護士玉置菜々子氏の「広報担当者が知っておきたい法律知識」は、広報活動と権利侵害や写真、イラストを議会だよりで使用する際の留意点などを詳しく学ぶことができました。

次にメディアプランナーの白木一誠氏の「読者を夢中にさせる広報誌づくり基礎の基礎」で、読者に興味を持って読んでもらうための紙面づくりなどを学ぶことができました。

最後に広報アドバイザー(グラフィックデザイナー)である平本久美子氏の「パッと伝わる広報誌にーやっちはいけないデザイン講座」は、読みやすい紙面にするためのテクニックをチラシづくりから学ぶことができました。

この研修で学んだことを活かし、更に町民にとってわかりやすい紙面づくりに努めていきます。



議会のひびき

- ▼7月
 - 7日 議会広報常任委員会
 - 11日 産業振興常任委員会
 - 12日 議会広報常任委員会
 - 19日 第40回山形県町村議会広報研修会(山形市) 最上県懇話会例会(新庄市)
 - 20日 令和5年度知事と町村議会議長との意見交換会(山形市)
 - 21日 令和5年度山形県、岩手県、秋田県合同町村議会議長・事務局長中央研修会及び県関係国会議員との懇談会(東京都)
 - 22日 議会広報常任委員会
 - 25日 第3回議会改革特別委員会
 - 21日 議会運営委員会
 - 22日 議会運営委員会
 - 29日 令和5年度山形県、岩手県、秋田県合同町村議会議長・事務局長中央研修会及び県関係国会議員との懇談会(東京都)
- ▼8月
 - 22日 議会運営委員会
 - 29日 令和5年度山形県、岩手県、秋田県合同町村議会議長・事務局長中央研修会及び県関係国会議員との懇談会(東京都)
- ▼9月
 - 1日 全員協議会
 - 5日 第3回定例会(12日)
 - 15日 最上県懇話会例会(新庄市)
 - 16日 舟形ほほえみ保育園運動会
 - 21日 敬老祝賀式
 - 25日 第4回議会改革特別委員会
 - 26日 最上地方町村議会議長・事務局長合同会議
 - 27日 28日 町村議会広報全国研修会
 - 28日 舟形町長寿褒賞授与式
 - 29日 議会広報常任委員会

紙面の都合上、主な行事を抜粋し、掲載しています。その他、各議員が各地区行事等に参加しています。

表紙のひびき

新型コロナウイルスが、5月に2類相当から5類に移行され、大きな感染症対策が必要でなくなり、大変安堵しています。そのような中、保育園では、あいにく雨天のため、小学校の体育館での運動会になりましたが、徒競走やバレーン競技など、園児が一生懸命がんばる姿に感動しました。

来年は、晴天の中グラウンドでの運動会が出来る事を願っています。(小国 浩文 撮影・記)

議会だよりふながたの表紙写真を募集します。

「議会だよりふながた」を、住民参加型のより身近な広報誌とするため、表紙の写真を募集します。

■応募方法: 写真データを議会事務局へ持参するか電子メールで送付してください。

■問合せ: 舟形町議会事務局 32-0030 (直通) gikai@town.funagata.yamagata.jp

次回の定例会は 12月上旬に開催される予定です。

えがったなめ

♥名前の由来は何ですか？

箔斗の箔は字から綺麗な澄んだ感じを思い浮かべ、斗は星空のように壮大で、広い心を持つ人になることを願ってつけました。

♥舟形町での育児はどうですか？

沢山の人のサポートもあり、安心して子育てが出来ています。

♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？

- ・自然が豊かで、人が優しいところ
- ・雪問題、若者が働くところがない、未満児の保育料

♥舟形町に望むことはありますか？

この先も自然は豊かなままで、もっと活気のある町にしてほしい。げんキッズのようなアミューズメントセンター等があったらいいなと思う。

【お願い】「えがったなあ」に出てみませんか。

舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他「えがったなあ」に出てみたい方を募集します。

(連絡先) 舟形町議会事務局 ☎32-0030 (直通)



今回は、舟形第3にお住まいの
大山文汰さん・逸美さんの
お子さんの夏憐ちゃん(5才)
箔斗くん(3か月)です。
皆さんよろしくお祈りします。

声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いしています。

真室川町の山奥で生まれ育った私が縁あって、舟形町に住み、初めて思った事は、お米が美味しい。お米なんてどこも同じと思ってた私が、一番衝撃を受けました。小国川の水なのかかわかりませんが、これから先に、農業者不足が懸念される中、舟形町の美味しい食材を後世に繋いでいただきたいと思っております。

舟形町は、新庄、山形方面にも近く立地条件は素晴らしいと思います。今、私は車の運転ができませんが、最後の事を考えると、将来買い物難民にならないかと、不安を感じています。移動販売車も来ない、出前も来ない、車の運転もできなくなったらこの先の生活がどのようなになっていくのか、想像が付きません。パソコン、携帯もいつまで使用できるかも不安です。近くにスーパーがあればと思う事が多々あります。現実になってくれるとありがたいと思います。子育てをしていて、舟形町は他市町村より子育てしやすく、制度も充実していて、ありがたいと思っております。又、下水道も同じように他市町村より整っていて良い町だと思います。これからも住みやすい、住みたくなる町になってもらうと嬉しいです。期待しています。

伊藤さおりさん(幅)

(議会より)

将来に向けても住みよい町になるよう努めてまいります。

編集後記

今年は連日の真夏日、猛暑日、そして雨不足という大変記録的な夏だったと思います。稲作農家の皆様は例年より早い稲刈りがスタートし、黄金色の田んぼも、見る見るうちに色を変え、10月に入ると朝晩は肌寒く季節は一変したように感じられます。

さて「議会だより」は議会広報常任委員と議会事務局で作成しています。季節に合った表紙の写真や、質疑内容に合った写真などを現場に向いて撮影し、見やすく、分かり易い広報誌を目指しております。今後とも皆様のご意見や、ご感想をお待ちしております。(荒澤 広光 記)

発行責任者

議長 齋藤 好彦
 議会広報常任委員会
 委員長 荒澤 広光
 副委員長 小国 浩文
 委員 伊藤 欽一
 委員 叶内 昌樹
 委員 伊藤 廣好